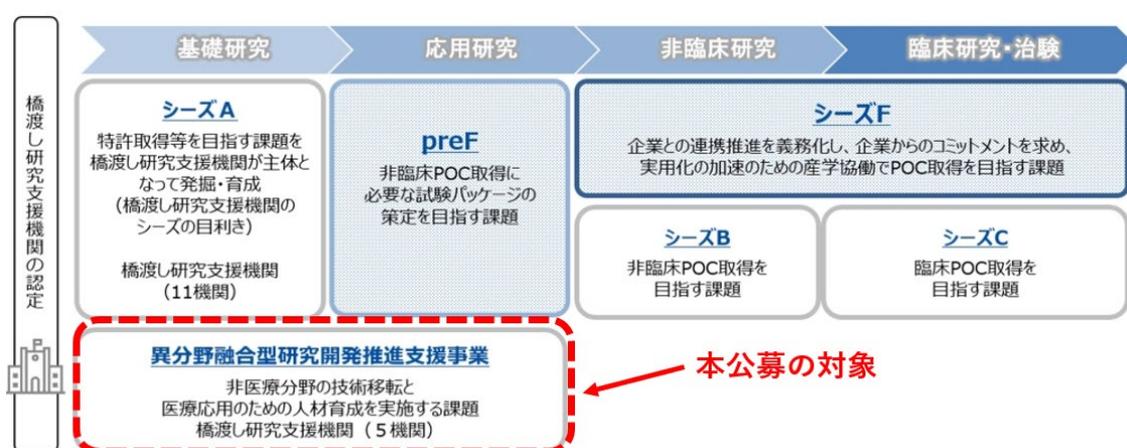


〈シーズ H 募集要領〉

1. 公募概要

橋渡し研究プログラムは、文部科学大臣が認定した機関（橋渡し研究機関）を活用し、アカデミア等の優れた基礎研究の成果を臨床研究・実用化へ効率的に橋渡しするために研究費等の支援を行い、革新的な医薬品・医療機器等の創出を目指しています。

シーズ H では、医学・歯学・薬学系以外の先端技術・知識を利活用して医療イノベーションを推進する事を目的とし、異分野融合型の研究開発課題を募集いたします。



2. 募集内容・条件

(1) 対象

下記の条件をすべて満たす課題

- ・アカデミア発の研究成果によるシーズであること
- ・研究開発代表者が原則、医学・歯学・薬学系以外の所属であること
 - ※「医工学」等の融合組織の所属者も応募可能であるが、代表者が研究開発だけでなく医療にも従事している場合は応募前に拠点に確認のこと
 - ※研究分担者および協力者は医学・歯学・薬学系所属であっても差し支えない
 - ※民間企業等のアカデミア研究機関以外に所属の研究者が研究代表者となる場合は、応募前に拠点に確認のこと
- ・知財化を目指す開発早期のシーズであること
- ・以下のどちらかのテーマであること
 - ①特定領域：別途提示する病院・企業等ステークホルダーのニーズに合致するテーマ
 - ②一般領域：上記以外の領域
- ・特定領域の採択課題においては、病院・企業等ステークホルダーとの連携が可能であること
- ・特定領域と一般領域の併願は不可

(2) 求められる成果

- ・ シーズ A 等へのステージアップや実用化に関する AMED 他事業への応募
- ・ 導出/共同研究/実用化に向けた企業との議論の開始
- ・ 関連特許出願

(3) 研究開発費および期間

公募領域	公募分野	研究開発費の規模※1	支援機関	採択予定数
特定領域	病院・企業等ステークホルダーの提示するニーズに合致するテーマ	上限 400 万円程度	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	5 課題程度
一般領域	特定領域以外の領域	上限 200 万円程度		5 課題程度

※1 採択等件数によって、実際の研究開発費は変更の可能性があります。

- ・ 不採択となった課題の中で破壊的なイノベーションにつながる可能性のある課題を開拓課題として選ぶ場合があります（最大 10 課題）。年間上限 100 万円程度を予定。
- ・ 特許出願に係る費用は所属大学の予算、または配分研究費（間接経費）から支出していただくこととなります。

(4) 応募条件

- ① シーズ H の登録期間内(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日の 1 年間)において、対象とする研究機関、参画機関の研究者であること
- ② 対象とする研究機関、参画機関は、本学および以下に例示する国内の大学、研究開発機関、企業等のうち、本学との共同研究開発が可能な機関であること
 - ・ 大学および大学共同利用機関法人
 - ・ 公的研究機関
 - ・ 独立行政法人、特殊法人及び認可法人
 - ・ 研究を主な業務とする一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人
 - ・ 民間企業（ただし研究開発代表者となる方は e-Rad 番号が必要となります。）
 - ・ 特定非営利活動促進法第十条第一項の規定により認証を受けた特定非営利活動法人

3. 特定領域について

令和6年度の特定領域は以下の通りです。

- 迅速な診断法・検出法の開発、簡便な測定法・評価法の開発
慢性疼痛の定量化（動物も含む）、
人畜共通感染症の迅速な診断、
骨格筋量の簡便な測定法（インピーダンス法以外）
- 患者体験の改善、患者の苦痛軽減に関する医療技術
メタバース（インターネット上の仮想空間）を利用した未来予想体験（患者さんに手術を受けた場合の身体機能の回復を事前に体験してもらう等）、
在宅医療用脳波モニタリング装置、
住宅環境デザイン（健康維持のための住環境のデザインもしくは、軽度認知症高齢者が自立的な在宅生活を維持するための住環境のデザイン）
- データサイエンスを用いた下記課題/ニーズの解決
嚥下機能に関する画像診断プログラム、
画像やバイオマーカーを用いた精神疾患の診断補助プログラム、
関節可動域の可視化（関節可動域の自動計測）

※例示されたもの（太字箇所）以外の研究課題は、一般領域での応募として選考します。

4. 選考方法

提出された提案書について本拠点審査員、WAT-NeW加盟機関審査員他により以下の評価項目を中心に厳正に審査した上で、採否を決定いたします。

- ①医学・歯学・薬学以外の先端技術・知識をどの程度活用しているか
- ②社会的ニーズはあるか（特定領域に関しては、ステークホルダーが求める課題解決に結び付くか）
- ③知財化が見込めるか（又はその他の排他性が見込めるか）
- ④開発実現性の根拠、予備的データはあるか
- ⑤医療研究者と連携可能か（マッチングに関しては採択後から支援も可能）
- ⑥既存医療技術を変革させうるか

※必要に応じてヒアリング審査を行う場合があります。

5. 留意点

- ・応募から研究終了に至るまでの間に資格の喪失、長期外国出張その他の理由により、研究の実施者としての責任を果たせなくなることが見込まれる者は、研究の実施者となることを避けてください。

- ・他の競争的資金との重複がある場合は、研究費の支給の対象とならない場合があります。
- ・同年度のシーズ A とシーズ H の併願は不可とします。
- ・科研費と同様に大学院生等学生の身分では代表者・分担者としては申請が出来ませんが、研究協力者としては参加可能です。
- ・本公募採択時や採択後に、本事業ならびに橋渡し研究プログラムとの整合性に鑑み、「異分野融合型研究」から橋渡し研究シーズ A への移行、あるいはシーズ B 等へのステップアップも研究の進捗等に応じて適宜お勧めします。
- ・本事業の研究者は、採択後に九州大学拠点が提供する橋渡し研究や医工連携に関するセミナー、教育プログラムを受講するものとします。AMED から課されたものであり、履修義務を果たせない場合は、研究費の執行停止等に至る場合があります。
- ・本事業の研究実務者は採択後に進捗状況・成果について、定期的な面談とレポートの提出により報告頂きます。なお、レポートの未提出や、本公募の目的を果たすことが困難である場合(特許出願の可能性が無い等)には支援を中止することがあります。
- ・採択課題については、拠点が主催する展示会や成果報告会でポスター発表をしていただきます。
- ・本事業含む橋渡し研究支援機関の支援シーズの情報は、AMED の拠点支援シーズデータベース (BRIDGE : Biomedical Research Innovation Data Governing Enterprise) に登録します。シーズの情報(事業名、課題名、代表者の所属研究機関・役職・氏名、予算額、実施期間)は AMED ウェブサイト等にて公開する場合があります。研究開発課題名には、知的財産等の公開に適さない内容を含まないようご注意ください。

6. 応募方法

- ・当拠点が運営する WAT-NeW のウェブサイト内の【令和 6 年度「橋渡し研究プログラム」研究課題募集】から「シーズ H 提案書」及び「別紙(経費内訳書)」をダウンロードし、作成してください。
(URL) <https://wat-new.org/archives/4818>
- ・「7.申請書類」記載の提出書類を、上記 URL 内の「シーズ H 公募申込」内にて添付し、ご提出ください。

7. 申請書類

No	必要な提出書類	備考
1	シーズ H 提案書	<ul style="list-style-type: none"> ・ワード形式 ・下記の WAT-NeW ウェブサイト内の【令和6年度「橋渡し研究プログラム」研究課題募集】より「シーズ H 提案書」をダウンロードし、書類を作成してください。 https://wat-new.org/archives/4818
2	別紙（経費内訳書）	<ul style="list-style-type: none"> ・エクセル形式 ・下記の WAT-NeW ウェブサイト内の【令和6年度「橋渡し研究プログラム」研究課題募集】より「別紙（経費内訳書）」をダウンロードし、書類を作成してください。 https://wat-new.org/archives/4818 <ul style="list-style-type: none"> ・研究開発代表者、研究開発分担者のそれぞれについて記載してください。
3	研究概要	<ul style="list-style-type: none"> ・研究開発の背景、作用機序、期待される効果、特徴、研究データ等について文書だけではなく図や表、フローチャートなどを用いて作成してください。 ・PDF 形式 ・最大 10 枚

提出いただいた応募書類は、厳重な守秘管理の下、本選考に使用いたします。また、重複申請調査のため、AMED へ研究課題名、研究開発代表者名および研究開発分担者名を開示致します。なお、書類の返却は行っておりませんので、予めご了承ください。

8. 公募期間・スケジュール

個別相談会 ^{※2}	令和5年8月8日（火）～ 令和5年11月17日（金）
提案書受付期間	令和5年10月2日（月）～ 令和5年12月18日（月）9:00（厳守）
審査	令和5年12月中旬～令和6年1月下旬
採択可否の通知	令和6年2月中旬（予定）
研究開発開始日	令和6年4月上旬（予定）

※2 応募要件の確認、シーズの該当性、知財関係(特許性)、申請書の記載方法、各種試験計画の該当性等ご不明な点等ございましたら、WAT-NeW ウェブサイト内よりお申込みください。(URL) <https://wat-new.org/archives/4818>

10. お問い合わせ先

九州大学 生命科学革新実現化拠点 橋渡研究推進部門 (ARO)

メール：nw-info@med.kyushu-u.ac.jp

電話：092-642-4802

〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 馬出キャンパス ウエストウイング 503・505